

事業所名	フレンズジ南宇都宮店		
保護者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年10月15日		
保護者評価有効回答数	(対象者数) 59	(回答者数) 50	
従業者評価実施期間	2025年11月15日 ～ 2025年11月26日		
従業者評価有効回答数	(対象者数) 12	(回答者数) 12	
事業所向け自己評価表 作成日	2025年11月26日		

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
様々な運動療育を継続的にを提供し、子どもの体力向上につなげることが出来ている。	体育の内容に沿ったプログラムを提供したり、練習するきっかけを提供できるように工夫している。	体の機能や効果的な運動等、更に学んでいながらスタッフの補助のスキルも高めていく。
子どもの情報（最近の様子や課題等）を保護者と共有しながら支援をすることが出来ている。	連絡帳や送迎時を通じて情報の共有を行っている。又、必要に応じて電話やLINEにて相談に応じている。それらを踏まえ、子どもに寄り添いながら支援にあたっている。	気軽に相談しやすい場を更に増やしていく。又、親子の交流の場を増やしなが、関わり方の支援等、ペアレントトレーニングにもつなげていけるよう検討していく。
事業所内で職員が学べる機会がある。	定期的に事業所内、又他の店舗と合同で研修を行い、学べる機会を設けている。又、ミーティングを定期的に行い、児童の情報共有を行い、統一した支援を行えるよう工夫している。	・外部研修にも積極的に参加し、知識を深め、職員間で共有していく。 ・その時期に合わせた研修や、運動項目ごとに合わせた研修等も積極的に取り入れていく。

事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
保護者同士の交流の場や兄弟支援の場があまり設けることが出来ていない。	保護者会やイベントを企画してはいるが、なかなか人数が集まらなかったり、回数も多くはないためなかなか機会を設けることが出来ていない。	家族で楽しめるイベントを多く企画しながら、様々な家族同士で交流しやすい環境づくりを行っていく。
活動スペースに限りがある。	子どもの成長と共にスペースの狭さを感じ、活動内容に制限がかかってしまうことがある。（ボール運動など）	上手くスペースや部屋を分けながら、様々な活動をしていけるよう工夫して療育を提供していく。

--	--	--